

奈良県の環境の現況について (平成26年度、公害苦情)

- 平成26年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、899件で前年度より52件減少している。
- 新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は409件(45.5%)で前年度より54件減少しており、また典型7公害以外の苦情は490件(54.5%)と2件増加している。
- 典型7公害の苦情件数は、水質汚濁135件(33.0%)、大気汚染126件(30.8%)、悪臭76件(18.6%)、騒音66件(16.1%)が典型7公害の98.5%を占めた。
- 典型7公害以外の主なものは、不法投棄243件などがある。

種類別苦情件数(新規直接受理)

典型7公害							小計	典型7公害以外	合計
大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭			
126	135	1	66	5	0	76	409	490	899
(14.0)	(15.0)	(0.1)	(7.3)	(0.6)	(0.0)	(8.5)	(45.5)	(54.5)	(100)
-31	+12	+1	-36	+1	0	-1	-54	+2	-52

()内は%、最下段は前年度からの増減

上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	廃棄物投棄	移動発生源(自動車運行)	左記以外	合計
	47	12	7	6	63	135
大気汚染	焼却(野焼き)	焼却(施設)	工事・建設作業	産業用機械作動	左記以外	合計
	84	23	6	6	7	126
悪臭	家庭生活(その他)	焼却(野焼き)	流出・漏洩	産業排水	左記以外	合計
	15	9	8	4	40	76
騒音	工事・建設作業	産業用機械作動	家庭生活(ペット)	カラオケ	左記以外	合計
	24	19	4	3	16	66

